

# 決算特別委員会環境厚生分科会

R2. 9. 14 (月)

時 分～

場所：全員協議会室

## 1 開 会

## 2 事務事業評価対象事業の論点整理

(1) 環境保全対策経費

(2) ごみ減量・資源化等推進事業経費

(3) 介護予防・日常生活支援総合事業経費（介護保険事業特別会計）

（高齢者介護予防拠点活動支援事業委託料）

## 3 その他

### (1) 審査日程

- ・ 9月16日（水） 11：00～ 現地視察（環境市民部）  
13：30～ 所管分調査（環境市民部）
- ・ 9月17日（木） 10：00～ 所管分調査（市立病院）  
11：00～ 所管分調査（こども未来部）  
13：30～ 所管分調査（健康福祉部）
- ・ 9月18日（金） 13：00～ 事務事業評価（環境市民部・健康福祉部）  
16：00～ 分科会採決

事務事業評価 論点整理資料

(1) [環境保全対策経費]

内容 ○あらゆる公害や不法投棄等の未然防止、早期発見及び対策を図ることで、市民の快適な住環境を実現する。  
○水と緑の恵みを大切に、豊かな環境を時代に引き継ぐまちづくりを進める。

選定理由 ○亀岡市ポイ捨て等禁止条例がきちんと運用されているのか。

論点 ○  
○

○主な経費  
・ 嘱託職員報酬 2,588,400円  
警察OBを任用し不法投棄・不法開発等を監視  
215,700円×12月×1人  
・ 水質検査業務委託料 260,946円  
・ 自動車騒音常時監視及び面的評価業務委託料 348,700円  
・ 不法投棄対策業務委託料 3,371,677円  
不法投棄パトロール・撤去作業等  
実績：パトロール168日、延べ336人、不法投棄物回収量約14t

○成果・実績  
・ 公害苦情処理件数

公害の種類	受理件数	警察等引継件数	検挙又は指導
大気汚染	1件		
水質汚濁	2件		
焼却行為	8件	2件	2件
騒音	2件		
悪臭	9件		
不法投棄	44件	1件	1件
雑草	26件		
その他	12件		
計	104件	3件	3件

OR1.9 事務事業評価 (H30 年度決算) 【 拡充 】

論点	・ 不法投棄対策に係る事業の具体的な業務内容や業務量、費用対効果は。
意見	・ 様々な手法を駆使して対策を行うとともに、効果的な啓発方法を検討されたい。

事務事業評価 論点整理資料

(2)【ごみ減量・資源化等推進事業経費】

内容	<p>○ごみの減量化・資源化の促進を図ることにより、資源循環型まちづくりの推進を図る。</p>
選定理由	<p>○プラスチック製容器包装中間処理の状況と課題はどうか。 ○ゼロエミッション計画に係る事業とは、どのようなことをしているのか。</p>
論点	<p>○ ○</p>
参考	<p>○主な経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチック製容器包装中間処理委託料 18,643,080 円</li> <li>・ペットボトル収集委託料 1,895,764 円</li> <li>・使用済小型家電収集委託料 575,520 円</li> <li>・減量・資源化等推進事業費補助金 1,295,800 円</li> <li>・資源ごみ集団回収報奨金 9,437,160 円</li> </ul> <p>○成果・実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資源化物売却実績（飲料缶類、ビン類、ペットボトル、スプレー缶等） 737,088kg 12,671,445 円</li> <li>・ペットボトル 拠点収集量 26,800kg</li> <li>・ペットボトル ステーション収集量 97,240kg</li> <li>・資源ごみ集団回収 延べ490団体 新聞、雑がみ、段ボール、古布 2,359,290kg</li> <li>・減量・資源化等推進事業費補助 46基</li> </ul>

事務事業評価 論点整理資料

(3)【介護予防・日常生活支援総合事業経費】（介護保険事業特別会計） （高齢者介護予防拠点活動支援事業委託料）	
内 容	○介護予防の普及啓発に資する運動、栄養及び口腔等に係る介護予防教室を行うことにより、要介護状態又は要支援状態への進行を予防し、健康の保持と福祉の増進を図る。
選 定 理 由	○高齢者介護予防拠点活動に係る支援は、どのように機能しているのか。 ○介護の対象になるような方々を未然に防ぐためにどのような事業をしているのか。
論 点	○ ○
参 考	○主な経費  ・ 高齢者介護予防拠点活動支援事業委託料（事業委託先 4 団体） @1,800 円×延べ1,653 人=2,975,400 円